

講義名称	文章表現法	担当教員名	佐竹 美穂
科目群	必修(REQ)		
科目区分等	必修科目 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	REQ181

授業のキーワード	日本語運用能力 表現力
授業の概要	本講義では学生としてまた社会人として求められる「日本語力」を養うことを目的とし、「日本語」をとらえなおします。日本社会におけるコミュニケーション能力の向上を目指します。
期待される学習成果(目標)	1. 日本語の基礎を学び、適切に運用できるようになります。 2. 日本語に関心を持ち、自らの言葉に意識が向けられるようになります。 3. 学生として、また社会人になってからも必要な「書く力」を養えます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方、評価方法、この授業の意義について説明します。
2	日本語の基礎①	日本語の品詞と活用について整理します。
3	日本語の基礎②	文節の種類(主語・述語・接続語・修飾語)について整理します。
4	日本語の基礎③	文の構造について整理します。
5	話す①	正しい日本語で自己紹介と自己PRを行います。
6	話す②	正しい日本語での面接の受け方を学びます。
7	敬語①	敬語の種類について整理します。
8	敬語②	実際の場面を想定し、敬語を使う練習をします。
9	書く①	メールの書き方を学びます。
10	書く②	手紙の書き方を学びます。
11	語彙・表記①	かなと漢字の使い方や使い分けについて学びます。
12	語彙・表記②	四字熟語やことわざ、慣用句について学び、表現の幅を広げます。
13	書く③	文章の要約と説明の仕方を学びます。
14	書く④	レポートの書き方を学びます。
15	まとめ	本講での学びを総括します。

定期試験	筆記試験(持ち込み不可)
授業時間外学習	授業を受講した後は、プリントやノートを見直して復習しましょう。(毎回1時間程度)
評価方法	授業貢献度(50%)、試験(50%) 授業中に取り組んだ課題ペーパーを提出してもらいます。
使用する教科書(必ず購入してください)	必要に応じてプリント・ワークシートを配布します。
参考文献	必要に応じて授業時に紹介します。